



素早〈簡単!!



細かい溝の奥の油も確実にキャッチ

✓ 作業効率アップ!

吸着力が早く油の拡がりをおさえ、さらに微粒子がコンクリートの溝に 入り込んだ油分をキャッチ!ぬめりを残さないため転倒事故など二次トラブルも 防ぎます!

✓ 必要量のみの使用!

その形状から必要量のみ使用することで無駄になりません!

✓ 可燃処理可能!

アシュピート ER の原料は、自然素材のピートモスと高熱処理されたシダーアッシュで すので、環境・コストにも優しい可燃処理が可能です。

(吸着した油成分によっては処理方法が異なりますので各自治体にお問い合わせください)

素早く簡単!! 脅威の吸着力!!

微粒子アシュピートってなに?

元々ピートモスは油の吸着に優れた材質として注目されております。 そのピートモスを <u>0.5%以下の水分含有量</u>まで乾燥させ、<u>粉砕微粒化</u>することにより潜在能力を引き出し油分吸着に最大の能力を発揮します。

シダーアッシュは 1000℃の高熱処理された杉灰です。通常の木灰とは違い多孔質で、油吸着のみならず除菌・消臭効果もある素材です。ピートモスより直径は小さいため顕微鏡レベルの溝の油もキャッチします。

微粒子アシュピートは吸着力が高いだけでなく<u>吸収速度</u>も早いので、こぼれ初期の即座の対応で被害を最小限にとどめます。また大量の油こぼれにも対応でき、微粒子の形状からコンクリートの溝に入り込んだ油分も取り除きます。



どうしてコストダウン?

こぼれた量によって使用量を調節できるので、残った微粒子アシュピートも無駄になりません。

オイルこぼれ処理は言わば無駄な作業時間です。

【1 況のオイルをこぼした例】

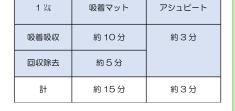
一般的なオイル吸着マット (40cm×60cm×4mm 最大吸着 1.1 況)

オイルの上に被せて置き後からもう一枚使う方法と、初めから二枚使用でふき取る方法を試したが、結果拡がりと時間は変わらず3枚目も必要で15分ほどの時間を要した。

微粒子アシュピート

拡がりをおさえるためオイルの周囲にアシュピートで壁をつくり外から内に吸着させながら混ぜる→溝で吸着した微粒子をほうきで掃きちり取りで回収。約3分

こぼれた量が多くなると大きく差が生まれます。







処理においても微粒子アシュピート自体は自然素材ですので可燃処理が可能です。

※ 吸着したオイルによって処理方法は異なることがありますので、詳しくは各自治体にお問い合わせください

お客様のお声

某整備工場センター長 A様(青森)

正直、他の資材と大して変わらないだろうと軽く思っていました。しかし実際に作動油を大量にこぼしてしまった事があり、いざ使ってみると思っていた以上の活躍をしてくれ助かりました。今まで大量にこぼれた場合 2~3 人がかりで結局 1 時間近くかかった上に 2~3 ヶ所の作業が止まりますからね。忙しい時に限ってこう言うことは起きるけど、これだとかなり早く処理できる上、一人で対応できるので現場には使うように指示しています。

某整備工場整備士 B 様 (岩手)

普段からこぼさないようには気を付けているんですが、ちょっとしたミスやどうしようもないことがあるんですよね。今までは上から「経費がかかる」という理由で吸着資材は使えませんでしたが、アシュピートに代わってからは「どんどん使ってよい」と言われかなり助かっています。

某車両メーカーサービス C様(岩手)

積み荷があり大型のため牽引できない車両の走行不能で向かった時に、工場にあったアシュピートを持って行き、設備のない場所でしたので大変役に立ちました。油に弱いアスファルトはコンクリート以上に気を使うので、その後は営業車に常備しています。

お問合わせ・ご注文は

ジェス・ブランド緑生

TEL 0195-41-1320 FAX 0195-41-1321

〒028-6504 岩手県九戸郡九戸村長興寺 15-99-1

http://www.ibr.xii.ip/ Mail all@ibr.xii.ip